










腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術を受けられる患者様へ(当日入院)

<予定入院期間 4日間> 1枚目(全1枚)

日数	入院日・手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3~4日目
	手術前	手術後			
治療・処置	臍をきれいにします。靴下のサイズを測定します。	酸素マスク、心電図モニター・フットポンプを装着します。	毎朝、医師の回診時、傷の状態を確認し、必要時消毒をします。		医師の許可にて退院になります。
			朝、心電図モニター・フットポンプをはずします。		
薬・点滴	持参されたお薬の内容や残数を確認します。ネームバンドをつけさせていただきます。	痛みが強い場合は痛み止めを使用します。 	食事開始まで点滴があります。 痛み止めの内服が開始になります。		
検査					
安静度	手術室へ行く前に排尿を済ませておいてください。手術室に行く時間になりましたら声をお掛けします。看護師と一緒に手術室まで歩いて入室します。	手術後はベッド上安静になります。寝返りはできます。 	朝より歩行可能です。初回は看護師が付添います。抜いて初めての排尿は、測定しますので看護師に声かけしてください。	制限はありません。	
食事	禁食です。飲水に関しては、医師より指示があります。 11時までに補水食(看護師が渡します)を飲みきってください。	手術4時間後よりお水が飲めます。 	朝から食事が始まります。		
清潔	看護師が声を掛けたら手術着、弾性ストッキングとT字帯を着用してください。		温タオルで体を拭き、手術着からパジャマに着替えてください。 	手術創の状態によりシャワーを浴びられます。 	
排泄	手術室入室前にトイレを済ませてください。	手術中より尿を出す管が入っています。 	朝、尿の管を抜きます。その後は歩いてトイレに行ってください。初回の排尿は量を測定するので、看護師に声かけしてください。		
説明	貴重品の管理は、セーフティーボックスをご利用ください。				退院後の注意点について説明があります。
その他	手術室入室前に義歯、コンタクトレンズ、ウィッグ、アクセサリをはずしておいてください。				

・退院後は便がゆるくなりがちです。油の多い食事は多くとらないようにしてください。